

No	意 見	町の考え方
1	総合計画による町の行っている仕事、例えば公園管理などを確実に周知することで、住民に理解を得られるのでは。	総合計画は、今後の方向性を盛り込み、次にどういった事業を行っていくかということ予算化していきます。 実施した内容は広報紙などで決算をお知らせしています。総合計画は町の方向性を示す重要なものでありますので、さらに周知を充実していきます。
2	PDCA を立てたあと、総合計画ではきっちりと報告してほしい。 総合計画は、町民を巻き込むことが大事。 計画を決定する前に住民目線を反映させてほしい。	総合計画については事業の進捗状況など住民の方々に公表していきます。 これまで、住民対象のまちづくり自治基本条例のワークショップを3回実施し、その時にも総合計画につながる意見は取り入れています。また地域住民代表の総代自治会長会でも意見を収集しています。さらに、このタウンミーティングでも直接皆さまからご意見、それと令和7年1月7日～22日までパブリックコメントにて意見を収集しているので、計画に反映させていきます。 実施計画については予算が配当された中でアクションプランという形で4月以降取り組みたいと考えています。
3	どのような町にしたら楽しい町になるのか町長の描くイメージを教えてください。	高齢者、子ども、若者が携わる場所を作るのが私の構想であるので、観光を通じて子どもたちや若者、高齢者が一緒にイベントや活動をし、町の魅力を発信していきたいです。
4	子供や若い世代の「こういう町にしたい」という声を拾い、現実化するようにしてほしい。	例えば、和歌山県すさみ町と連携協定を結んでいるが、河合町には海がないので海のある町と交流を進め、子どもたちに楽しんでほしいと考えています。
5	人が集まる仕掛けが必要。公園に机のある椅子を置くなど具体的なことをするべき。子どもが集まれば高齢者も集まる。公園をもう一度見直すことは、まちづくりの第一歩ではないか。	安全に遊んでもらえる公園に整備し、子どもが集まれるような公園にしていかなければなりません。すべての公園を整備することはできませんが、高齢者もゆっくりできる設備も整えていかなければいけないと思っています。
6	河合町は、通勤も時間がかからない、住環境もよいが、若い人は魅力を感じていない。 梅田のマンションが完売したと聞いたが、子育て世代が多く、町と比較すると坪単価は倍ぐらいだが、利便性を重視しているのでは？河合町でのマンション建設も必要なのでは？	駅前に開発できる政策を考えていきたいが、行政がすべて担うのは難しいので、企業と共同で行うことを考えたいです。
7	財源がなければ、やりたいこともできないのではないか。財政問題を解決するには 10 年ほど前に出た市町村合併を行うしかないのでは。河合町は以前から財政が厳しい状況が続いていると認識しているが、その原因は？	昭和 40 年半ばから西大和ニュータウン開発に伴う人口増加から公共施設の整備を急務に実施してきましたが、その後バブル崩壊とともに、国の支援が減り、施設の維持管理などができなくなっているのは他の自治体でも同じ状況だと思っています。 人口減少による影響としては、住民の高齢化により、給与所得から年金所得に変わることでの税収の減少、また人口に応じて国から交付される地方交付税が減少し、厳しい状況が続いて

		います。 以前7町で市町村合併の話があったと思いますが、人口が大きく減るようであれば、近隣の市町村との合併を協議する話も今後出てくると思いますが、まずはそうならないように、人口を増やす施策をこれから一層打ち出して、町外へ出ていたお子さんが戻ってくるような政策を考えていきたいです。
8	駅の階段は高齢になってから使うのがとても大変になってきた。無人駅なので、ベルを鳴らしても（聴覚障がいがあり）誰も来ないので困っている。対面で話さないといけないなど、コミュニケーションの問題で困っている。 エレベーターを建設してもらおうとみんなが利用しやすいと思う。河合町にたくさんの人が来てもらうには、便利になることも考えてほしい。	ニュータウン開発に伴い、駅が設置されたが、当時は若い人が多く、そのような面は重視されなかったのではと思っています。 数日前に、近鉄の本部長にお会いしたが、1日3千人以上の利用者がないと（エレベーターの）設置は難しいとの話でした。 町としても財政状況が厳しいなかでの設置は難しく、駅前の再開発と並行してエレベーターの設置をできないか検討しています。 駅の利便性を上げるための計画も準備しています。時間がかかりますが、皆さんが利用しやすい駅にするにはどのような施策が必要か考えていきます。継続して近鉄には要望していく体制づくりを行っていきます。
9	総合計画にある人口減少対策について、それを実施するための交付金はありますか。	国のデジタル田園都市国家構想を意識した総合戦略を盛り込んでいますので、それに対応する交付金があります。
10	河合町は昔からいい町だと思っています。行政も町も元気が必要です。イベントはコロナの関係で中止が増えたが、町民体育大会など人が集まるイベント、タウンミーティングもやっていくべきでは。	まず、河合町に活気を取り戻すためにはなにが必要か。魅力がある町なのに魅力を発信できていなかったため、観光振興課を新設しました。観光、文化財、古墳、馬見丘陵公園など観光資源の魅力を発信していきます。町内には宿泊施設がなかったので、検証したところ、城内に続き、佐味田、薬井と地域を活かした民泊施設ができました。北葛4町で観光ルート新設に取り組んでいます。河合町の魅力や住んでみたいと思える皆さんの意見を聞ける場を設けて、行政に反映させたいと思っています。
11	今までの取り組みが羅列されているだけではないか。人口が増える具体的な取り組みがないのでは。新しい居住地、商業施設がないと人口が増えないのではないか。町長が考えている計画が反映されていない。なぜやらなければならないかという大事な部分が抜けていると思う。 町の財政状況も公になっているので、財政状況を改善しないと負のスパイラルに陥ると思う。 起爆剤が必要だと思う。古い施設を廃止したり、本当に必要ならば施設を建てたり、といった具体的な取り組みを記載するのが必要。	具体的な部分については、今後の審議会等で協議していく中で、いただいたご意見を含めて検討していきます。 令和5年度決算における3つの指標について、河合町はワースト1になっているが過去との比率の比較では改善しています。 社会情勢や国の動向も不透明であること、他市町村も事業実施の減少により、改善している中で、順位が上がらない状況です。とはいえ、最下位を脱出することが重要であります。 財政重症警報が出続けてしまうと、河合町に住みたいと思っている人が少なくなってしまう。つまり財源を生み出すことが重要です。例えば、ふるさと納税については民間企業との連携や返礼品販売業者の方との調整を図り、前年度約 3,000 万円から今年度は1億円を目標としています。 人口が増える要素として働く場所も重要です。できれば企業誘致、農業振興を進め、休業農地の利活用も視野に入れます。 企業が来ててもすぐに対応できるような体制づくりが必要です。